

令和4年度 事業報告ダイジェスト

持続可能な地域の創生

～コロナ禍を克服し、民間の挑戦で、地域の未来を切り拓く～



会津若松商工会議所

総括的概要

コロナ禍も3年目になり経済活動は徐々に正常化に向かいましたが、足元では複合的要因による物価上昇が企業経営に甚大な影響を及ぼし、厳しい経済情勢が続きました。事業実施にあたっては、懸命に事業継続に取り組む商工業者への支援と、経済に好循環をもたらす事業展開に注力してまいりました。

また運営面では「第31期議員・役員改選」において、渋川恵男会頭が再任され、3期目のスタートを切りました。

1. 事業所支援

資金繰りをはじめ、各種補助金・支援金の申請、コロナ対策で新設した当所独自の支援制度「中小企業活力アップ補助金」の継続などで、創意工夫により事業継続に懸命に取り組む事業所を徹底支援しました。また、導入が迫る消費税インボイス制度等の情報発信に努めながら、原材料の高騰や物価高による取引価格転嫁についての相談体制を強化しました。

2. 消費喚起事業及び市街地活性化事業

消費喚起策として大きな効果があるプレミアム商品券事業は、行政の支援を得て3年連続で実現し、過去最大となる10億円を超える規模で実施しました。

また、持続可能なまちづくりに向けた再開発事業では、市民アンケートの結果をもとに有識者による検討委員会を組織し、市内5つの主要な土地の有効活用についてまとめ上げ、「街なか再開発構想」として提言しました。

3. コロナ禍における職場環境づくり

地域内のコロナワクチン接種を加速させるため、3回目の職域接種を実施し、それぞれの事業所で安心安全に活躍できる環境づくりを行いました。また、生命共済の加入促進に取り組み、新型コロナウイルス感染症による入院給付金では、全国的に「みなし入院」による給付対象が縮小される中、当制度では従前の通りの給付を継続し、会員事業所の福利厚生の実を図りました。

組織 - 議員総会・部会・会員数 -



第31期議員改選を行い、渋川会頭3期目の新体制がスタート。新副会頭に弓田八平氏を選任した。(R4.11.1)



▼新規事業である「トップセミナー」の第1回講師は、内堀雅雄福島県知事。会津地域の復興ビジョンを熱く語った。(R4.8.30)



会員2,609名、組織率45% (R5.3.31現在)

小売商業	542	卸物流	108
工業	111	漆器	101
建設	547	醸造・食品製造	54
観光・旅客運送	437	金融	71
文化情報・サービス業			638

上記ほか、特別会員148名

◆主な入会理由(複数回答)

- ①経営その他……………94件
- ②情報収集……………60件
- ③税務相談……………31件

◆主な脱退理由

- ①廃業、倒産……………23件
- ②景気低迷……………9件
- ③事業規模縮小……………2件

新型コロナウイルス感染症対策事業

中小企業活力アップ補助金

会津若松市プレミアム商品券

▼新たな事業展開や、コロナ禍における新規開業後の事業拡大を支援。最大30万円（補助率2/3以内）を当所が補助。
補助総額2,557千円（10件）



今年なんと発行総額10億円!
会津若松市
プレミアム商品券

利用期間 令和4年11月3日(水)～令和5年2月15日(水)

25%プレミアム付
10,000円商品券を
8,000円で販売します。

購入 1人3セット

申込方法
1. 申込書の申込書 9月11日(水) 09:00～20:00
2. 申込書の申込書 9月11日(水) 09:00～20:00
3. 申込書の申込書 9月11日(水) 09:00～20:00

申込期間 令和4年9月11日(水)～9月14日(土)

申込受付 令和4年11月3日(水)～11月16日(水)

主催：会津若松市会津若松市会津若松市会津若松市

会津若松商工会議所会員限定

事業の見直しや新分野進出の取組を応援!

中小企業活力アップ補助金

最大 **30万円** 補助

対象経費の3分の2以内

募集期間 令和4年5月10日(水)～6月30日(木)

▲会津若松市の支援を得て、3年連続でプレミアム商品券事業が実現。プレミアム率25%、発行総額10億5,625万円、参加店846店と過去最大規模となった。幅広い業種で利用され、地域の景気刺激策として経済活性化に大きく貢献した。(利用期間：R4.11.3～R5.2.15)

<p>対象者</p> <p>会津若松商工会議所会員事業所で、下記のいずれかの事業に取り組む方</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな事業展開(事業・業態転換、異分野進出、事業再編) ● 開業後3年以内の事業拡大に向けた取組 <p>対象事業</p> <p>経営改善に資する取組で、下記のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 売上向上のための取組 販路開拓のための取組 業務効率化のための取組 新商品・サービス開発のための取組 人材確保のための取組 事業主及び従業員等の資力向上のための取組 事業の引継ぎおよび後継者育成のための取組 店舗・工場・機械等設備改修のための取組 上記A～Hの他、経営環境変化に対応するための取組 <p>対象経費</p> <p>① 広報費 ② 調査費 ③ 機械装置等導入費 ④ 商品開発費 ⑤ 設備改修費 ⑥ 店舗・工場等借料 ⑦ 研修費</p>	<p>審査上の加点</p> <p>下記に該当する場合、審査上の加点の対象となります(取組可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当所主催の経営計画・事業計画作成にかかるセミナー等を受講したこと ● 移住して起業した事業者(起業から3年以内) ● 事業承継を伴う取組 ● 特定創業支援等事業による支援を受けて創業した事業者 <p>補助額</p> <p>限度額30万円(1事業者1回を限度) <対象経費の3分の2以内(1,000円未満切捨て)> <30万円(1,000円未満切捨て)></p> <p>事業期間</p> <p>採択の日から 令和4年12月9日(金)まで 当所ホームページをご覧ください (会津若松商工会議所) http://www.aizu-cc.or.jp/</p> <p>申請方法</p> <p>※事業完了後結果報告が必要となります。</p>
---	--



コロナワクチン職域接種

◀地域内のコロナワクチン接種を加速させるため、会員事業所から接種希望者を募り、3回目となる単独の職域接種を実施。若い方をはじめ、近隣市町村からの通勤者や転勤族の方に接種の機会を創出した。

実施日：R4.6.4～5
実接種：97社349名

お問い合わせ 会津若松商工会議所 経営サービス部
〒965-0816 会津若松市南千石町6-5 TEL27-1212

◆ご相談・申請でご来所の際は、事前のご予約をお願いします。

市街地活性化事業

－魅力ある会津若松市の創造に向けて－

▶市民アンケートの結果をもとに有識者による検討委員会を組織し、市内5つの主要な土地の有効活用についてまとめ上げ、「街なか再開発構想」として室井市長、清川市議会議長へ提言。(R4.5.11)

神明通り周辺エリア

空き家・空き店舗の利活用を図り、店舗上層部を居住スペースとして整備し、アーケードを活かした「まちなか居住コンパクトシティ」としてのまちづくりを進める。



駅前周辺・会津サティ跡地

会津若松市の玄関口として、市民や観光客らをもてなす商業施設や立体駐車場などの充実化を図る。安全で利便性の高い駅前広場も早急に整備する。



旧県立病院跡地

武道競技や球技を中心に、コンサートの開催や展示会場にも活用できる武道館を主な施設とし、子育て関連施設や映画館、商業施設を併設する。



会津学鳳高校跡地

鶴ヶ城西出丸の駐車場の代わりとして200台以上の駐車スペースと、高速バスの発着場や観光案内所などの機能も導入する。



旧会津陸上競技場

市民の憩いの緑地として、旧陸上競技場に残されている観覧席や400台トラックなどを撤去する。長期的には武家文化にふさわしい観光施設を整備する。



静岡商工会議所との連携

協定調印式



▲静岡商工会議所と「経済・教育分野における交流拡大のための協定」を調印。2度にわたる「徳川みらい学会」の会津開催などが実を結び、大河ドラマ「どうする家康」の放映を機に協定締結に至った。主な事業は次のとおり。

- ①観光資源や特産品等の相互PR、
- ②両地域の絆を深める事業
- ③歴史教育と地域間交流に関する事業（調印式：R5.7.25）

小学生によるオンライン交流



◀市内鶴城小と静岡市・伝馬町小の6年生約100名がオンラインで交流。互いの歴史や特産品を発表した。教育旅行につなげていくことが目標。（R5.2.16）

ゆかりの地を巡る共済ツアー

▼毎年好評の共済ツアーでも静岡市を訪問。1月にオープンした静岡市歴史博物館や浅間神社等、家康公ゆかりのスポットを20名が巡った。写真奥は国宝・久能山東照宮の本殿。（R5.2.4～5）



特産品PR

▼地域イベントや会報のプレゼントコーナーで、互いの特産品や観光をPR。産業フェアしずおか（R4.11.26～27）



中小企業相談所の事業所支援

— 経営指導員等
による伴走支援 —

相談件数 2,920件 (月平均 243件)

- ◆ **新型コロナウイルスに関する経営相談窓口** 1,254件
 - 内訳 { 各種給付金・支援金・助成金 (事業復活支援金、県一時金、時短協力金等) 42%
 - 各種補助金 (小規模事業者持続化補助金等) 28%
 - 各種融資制度 (小規模事業者経営改善資金等) 18%
 - その他 (労務・税務、消費喚起事業等) 12%
- ◆ **各種補助事業の申請支援**
 - 国：小規模事業者持続化補助金 27件
 - 県：ふくしま小規模企業者等いきいき補助金 13件
- ◆ **事業復活支援金の申請者事前確認相談** 601件 (R3・R4累計)
- ◆ **金融斡旋 (マル経ほか)** 71件 388,800千円
- ◆ **専門家による個別相談**
 - 法律・税務・労務相談 延べ630件
 - 事業環境変化に伴う専門家派遣等事業 (日商委託) 26件
 - 県よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センターとの連携 87件
- ◆ **会津若松商工会議所独自の補助・助成事業の活用**
 - 中小企業活力アップ補助金 (マル活補助金) 10件 2,557千円
 - 商店街空き店舗対策補助事業 6件
 - 見本市等出展助成事業 18件
 - 企業PR動画作成補助事業 4件
- ◆ **集団指導 (セミナー等)** 18回
- ◆ **取引照会** 15件

意見・要望活動①

— コロナ禍での事業所支援継続等を要望 —



◀新型コロナウイルス感染症対策の支援継続や多機能型県営武道館の建設等を内堀雅雄福島県知事へ要望 (R4.12.26)

▶ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた景気対策や自然災害の早期復旧等57項目を内堀雅雄福島県知事へ要望 (R4.9.21)
〈会津方部商工観光団体協議会〉



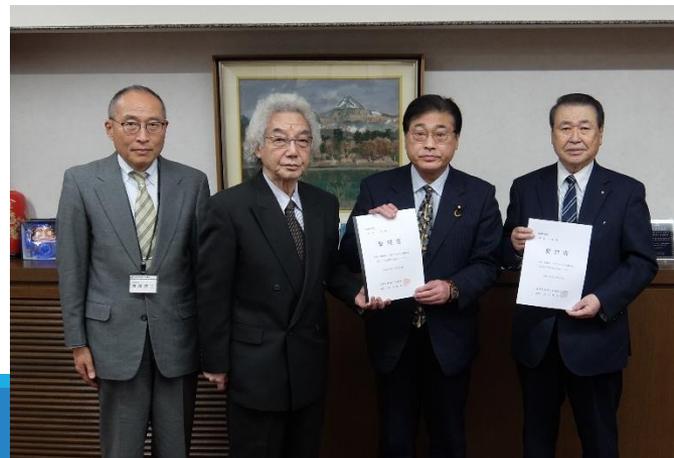
意見・要望活動②

— 道路整備、産業振興、子育て世代が働きやすい環境整備等を要望 —

▼産業適地である会津若松IC周辺の開発抑制の緩和を求め、室井照平会津若松市長へ要望（R4.8.26）



▼子育て世代の活躍に弊害となっている130万の壁など、社会保険制度の見直し等を菅家一郎衆議院議員へ要望。（R4.12.16）



▲磐越道全線4車線化の早期実現、会津縦貫道をはじめとした道路整備の充実等を渡辺猛之国土交通副大臣（写真上）へ要望。また、道路整備予算の確保等を藤原崇財務大臣政務官（写真下）へ要望。（R4.8.4）
＜会津地区道路整備促進期成同盟会＞

部会活動①

◆小売商業部会



◀キャッシュレス推進のためのコイントレーを作成、希望のあった110社に配布した。赤べこコイントレー（R5.2月）

◆卸物流部会



▲福西本店横通路において、農業女子による収穫野菜を販売。飲食店経営者等に向けPRを行った。
農業女子の収穫野菜直売会「お野菜マルシェ」
 (R4.7/26/、8/30、9/27、10/25)

▲スマートシティへの取り組みやデジタル地域通貨の活用について、AiCT入居企業との相互理解を深めるため見学ツアーを実施。意見交換を交えながら取組を学んだ。

AICT見学ツアー
 (R4.11/29、12/16、R5.1/23)

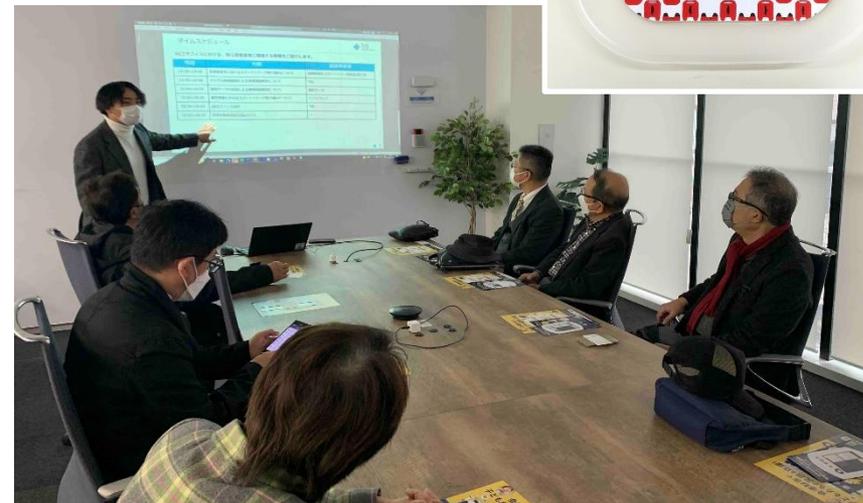
◀「BASE」や「STORES」といった無料でネットショップを開設できるサイトを活用し、EC販売開始をサポートするセミナーを開催。3回のステップアップ方式とし、ネットショップの基礎からサイト開設後の販売拡大方法までを学んだ。

ネットショップ開設支援セミナー
 (R4.6/29、7/26、8/24)



▲卸物流業界で求められる業務効率化や生産性向上のためのデジタルツールの導入・定着について理解を深めた。

デジタル化推進に関する勉強会 (R5.2.3) 10



部会活動②

◆工業部会

▶地元ものづくり企業で働きたい人に向けて、企業情報や製造業の魅力をInstagramで発信。

Instagramを活用した情報発信

▼自社の魅力をアピールする動画を制作する際の費用の一部を補助、4事業所が活用した。

併せて効果的な動画の活用法を学ぶセミナーを開催。

動画活用入門セミナー
(R4.6.9)



◆漆器部会



▲会津漆器の若手職人支援のため、福西本店店蔵にて展示・販売会を開催。若手職人5名が94品を展示・販売した。会津漆器「若手職人展示・販売会」
(R4.12.17~25)

▼会津漆器PRのため「会津漆器蔵出し市」として十日市に出店。6事業所が出店した。
十日市に出店 (R5.1.10)



部会活動③

◆建設部会



▲建設業界の若手技術者の就労意識の向上や人的ネットワークの形成のため交流会を開催。交流会では新技術も学んだ。

若手技術者・職人交流会 (R4.11.16)

◆醸造・食品製造部会



◀会津の食文化及び会津ブランド認定品のPRを目的に、地元の親子を対象に味噌づくり体験教室を実施。

親子味噌づくり体験教室 (R4.8.6)

▶食品製造・加工・卸業者を対象に、コロナ禍で変化した市場動向・販売チャネル、マーケティング戦略等について学んだ。

販路開拓セミナー (R5.1.25)



◆金融部会



▲「スマートシティAict入居企業と金融機関との懇談会」の一環で、会津コインの説明会を開催。4月から拡大開始される。

デジタル地域通貨・会津コイン説明会 (R5.3.10)

▲商工会議所伐採木の利活用。業界PRのため、特殊工法である田中建設工業(株)の液体ガラス含侵処理を施し、ベンチ4基を制作。商工会議所前バス停のほか、鶴ヶ城等に寄贈。ベンチお披露目式 (R5.3.15)

部会活動④

◆観光・旅客運送部会



◀ 会津うまいものガイドブックは、市の交流アプリ「ペコミン」のほか、AiCTコンソーシアムが運営する観光サービス「ビジトリー」へも掲載し、デジタル化を進めた。会津うまいものガイドブックのデジタル化

◆文化情報・サービス業部会



▲ 健康寿命延伸に向けた、骨密度や血管年齢、肌年齢、筋肉量の測定会とセミナーを開催。

経営者のための体力チェックと健康セミナー (R4.11.8)



▲ 当部会有志によるキッチンカーサークルを支援。各種イベントを盛り上げた。

会津ブランドものづくりフェア (R4.10.22)

▶ 空き家活用の先進地である山梨県の対策事業を学んだ。空き家活用先進事例勉強会 (R4.11.22)



委員会活動

◆デジタル化推進委員会

あなたの会社のデジタル化を応援します

中小企業デジタル化 サポート企業掲示板

デジタル化に興味はあるけど・・・

何から手を付けたらよいかわからない。
忙しくて、デジタル化に手を付けられない。
うちの会社は小規模だから、デジタル化なんてまだ早い。
人手もお金もない。
結局のところ、難しんでしょ。



会津若松商工会議所の会員事業所には、
このようなお悩みをお持ちの経営者の皆さんをサポートしてくれる
地元のICT関連企業がたくさんあります。

まずは、どんな企業があって、どんなサービスを提供しているか、
知ることから始めてみませんか。

企業名	ページ	企業名	ページ
㈱アイ・シー・エス	3	C.S.D ㈱	6
㈱Eyes, JAPAN	3	㈱シンク	6
あいづウェブプランニング	3	T I S ㈱	7
㈱会津コンピュータサイエンス研究所	3	㈱デザインイウム	7
㈱会津ラボ	4	㈱トコム	7
アクセントゥア・イノベーションセンター福島	4	㈱ナティス	7
㈱イメージ・クリエーション	4	㈱ビーシーアシスト A I Z U	8
㈱いるはデザイン会津	4	㈱フロンティア・オンライン	8
㈱NTT東日本 会津営業支店	5	天糸瓜ネット㈱	8
㈱工ヌ・エス・シー	5	へるめず編集工房	8
㈱オップ・アート	5	北斗印刷㈱	9
㈱オレンジ・バレット	5	㈱マクロアーツ	9
Green Coding	6	㈱リファコム会津	9
㈱ザ・タイムリー	6	㈱ルート 49	9

※ホームページにはさらに詳しい情報を掲載しています。また、
掲載企業は随時更新しますので、最新の情報はホームページ
をチェックしてください

お問い合わせは、会津若松商工会議所まで ☎ TEL0242-27-1212

会津若松商工会議所 文化情報・サービス部会/デジタル化推進委員会

▼地元のICT関連企業28社の情報を集約し、デジタル化を進めようとする会員企業にPR。

デジタル化サポート企業掲示板
(R4.12.10発行)



◀会員企業や地域のデジタル活用を考える検討会。
デジタル活用モデル検討会
(R4.6/8、7/21、12/8)

◆会津ブランド推進委員会

▶新規認定品として、3事業所5商品を新たに登録。認定品は51品となった。

会津ブランド認定証授与式 (R4.5.25)



ふるさと会津の 選べる 御歳暮セット

◆ふるさとへ贈賞ができない方の贈り物に
◆お世話になった方へ
◆ご自宅用にも

<p>A セット</p> <p>会津ブランド認定品 まんぷくセット</p> <p>価格 3,000円 (消費税込送料込)</p>	<p>B セット</p> <p>こだわりの会津ブランド認定品セット</p> <p>価格 5,000円 (消費税込送料込)</p>
<p>C セット</p> <p>会津を感じる 酒つまみセット</p> <p>価格 3,000円 (消費税込送料込)</p>	<p>D セット</p> <p>お酒が選べる 大満足会津酒つまみセット</p> <p>価格 5,000円 (消費税込送料込)</p>

※商品の価格及び送料は税別です。送料は別途です。商品の価格はイメージです。
主催 会津若松商工会議所 醸造・食品製造部会/会津ブランド推進委員会
運営 株式会社 ヒルサイトコネクション 1965-0016 福島県会津若松市南町2-52 TEL 0242(25-1781) E-mail order@hills.jp

◀会津の清酒や食品等をお歳暮用にパッケージ。株主優待として採用した企業もあり、合計913セットを販売、地域製品の販売促進を図った。

<セット内容> 全4種類

①会津ブランド認定品セット
(ノンアルコール)

②会津清酒を中心としたおつまみセット

※①・②ともに3千円と5千円コース

ふるさと会津選べるお歳暮セット事業
(R4.12月)

雇用対策事業



▲市・会津地方振興局・ハローワークより、新規高卒者等の地元就職について要請を受け、会員企業に早期の求人票提出を呼び掛けた。(R4.5.23)

▶中学生の職場体験、ジュニアインターンシップは、依頼のあった中学校7校に対し、21事業所を紹介した。(R5.9月)



◀人手不足が深刻化する中、外国人の雇用について基礎的な実務を学ぶセミナーを開催。(R5.1.27)

会員・共済還元事業



◆日帰り人間ドック・助成金制度

会員限定の割引料金等で、会員事業所の福利厚生を支援。136名が受診、39名が助成金を活用した。

◆生活習慣病予防健診

低廉な料金設定で、会員事業所の経営者や家族、従業員の健康を守っている。180名が受診した。

◀86名が参加した会員ゴルフ大会。交流を図りながら爽やかな汗を流した。
会員ゴルフ大会 (R4.9.17、会津磐梯CC)

女性会／青年部

－特長を活かした事業を展開－

女性会



▲全国女性会連合会福島全国大会が郡山市で開催され、全国から1,500名が参加。開催県としておもてなしを実施。(R4.10/7～8)



▲女性の視点から、ひと・まち・こどもに関する「活力ある故郷の創造に向けた提言」を取りまとめ、室井照平会津若松市長へ提出。(R5.1.24)

青年部



▲今回で20回目となったジュニアエコノミーカレッジ。小学校10校から15チーム74名が参加した。(R4.7～11月)



▲全体例会としてAiCTとの交流会を開催し、地域活性化に向けた連携策を探った。(R4.11.1)

関係団体事業活動①

—それぞれの目的を持ち11団体が活動—

会津方部商工観光団体協議会

商工団体・観光協会等37団体で組織し、地域発展のため、各種要望活動を実施。
▼要望事項の決起集会（写真はR3年度）



会津EU協会

地域レベルでヨーロッパとの文化交流に貢献。
▼ヨーロッパをよく知ろうセミナー



(公財) 会津地域教育・学術振興財団

地域の教育・文化及び学術研究の振興・発展を目的に設立し、会津大生等を支援。
▼設立30周年記念式典



会津地区道路整備促進期成同盟会

地域の道路網整備を推進しており、長年の要望活動により実現した道路も多い。
▼若松建設事務所長による道路懇談会



米沢・会津・小山地域高規格道路建設促進期成会

会津縦貫道を含む米沢～小山間の建設促進を目指し、要望活動を展開。
▼喜多方市での幹事会・講演会



福島県営会津武道館建設促進期成会

商工観光、武道・スポーツ団体等で組織し、複合施設としての武道館建設を要望。
▼県当局への要望



関係団体事業活動②

—それぞれの目的を持ち11団体が活動—

会津若松地区警察官友の会

社会秩序の確立に貢献するため警察官の活動を支援。

▼警察署への慰問



会津若松自衛隊協力会

市民レベルでの自衛隊活動の理解を深める。

▼自衛隊施設見学会



磐越西線 S L 等運行・活性化協議会

磐越西線沿線地域の活性化を図るため、運行改善、利便性向上等を要望。

▼ライトアップによる沿線魅力創出



会津若松税務関係団体協議会

税務署との連携により、正しい税制度の周知等、自主申告納税を推進。

▼インボイス制度周知・広報推進宣言式



あいづ芸妓振興友の会

稽古支援や周知広報等を行い、芸妓文化の振興と支援に努める。

▼あいづ東山芸妓ふれあいDay



会員募集中

団体名	年会費
会津地区道路整備期成同盟会	1万円
会津若松自衛隊協力会	2千円～
あいづ芸妓振興友の会	2千円～
会津若松地区警察官友の会	1万円～
会津EU協会	無料

(業務推進課 TEL27-1212)

調査事業／検定事業

－経営に役立つ各種調査・検定試験を実施－

◆ L O B O 調査（商工会議所早期景気観測調査）

◆ 中小企業景況調査

◆ 会津若松市内空き店舗調査

◆ 中小企業デジタル化実態アンケート調査

◆ 会員事業所経営状況調査

◆ プレミアム商品券取扱店アンケート調査

◆ 簿記検定 受験者475名（前年409名）

◆ リテールマーケティング（販売士）検定 受験者14名（前年17名）

◆ 福祉住環境コーディネーターなど東商検定 受験者36名（前年11名）

◆ 日本漢字能力検定 受験者161名（前年201名）

◆ 珠算能力検定、暗算能力検定 受験者108名（前年139名）

令和4年度も、商工会議所事業へご支援ご協力を賜り、ありがとうございました。

新型コロナウイルスと共生する社会への転換が進み、停滞から変革への転換期を迎える今、地域総合経済団体である商工会議所には、強力なリーダーシップが求められております。

新年度事業実施にあたりましては、会員事業所の「変革への挑戦」を一丸となつて支援し、併せて経済に好循環をもたらす方策を講じながら「持続可能な地域の創生」を目指します。

今後ともよろしくお願い申し上げます。